2026年５月７日

各　位

会 社 名　株　式　会　社　Ｆ　Ｃ　Ｅ
代表者名　代表取締役社長　石川　淳悦
（コード番号：9564　東証スタンダード市場）
問合せ先　取締役コーポレート本部長　加藤　寛和
（TEL 03-5908-1400）

「現場主導のDX」を実現する「ロボパットマスター認定者」が4,000人を突破！

～導入企業2,000社超の活用定着を支援し、社内からデジタル人材を輩出～

株式会社ＦＣＥ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川淳悦、証券コード：9564）が提供するAI搭載業務効率化ツール「ロボパット」を活用して社内の業務改善やDX推進を担う人財を育成する「ロボパットマスター認定プログラム」の認定者が、4,000人を突破したことをお知らせいたします。

「ロボパットマスター認定プログラム」は、ツール導入後の“活用定着”を支援するＦＣＥ独自の講座であり、導入企業のデジタル人材を育成する仕組みとして、全国の企業で高い評価をいただいています。チャーンレート（解約率）１％台を下支えする中心的な施策としても機能しており、2,000社を超える導入社数（2026年２月末）への拡大の推進力となっております。

・デジタル人材の育成を通じて「現場主導のDX」を実現する「ロボパットマスター認定プログラム」

多くの業務効率化ツールが「導入しただけで活用が進まない」という課題を抱える中、ＦＣＥは活用定着を目的とした独自プログラム「ロボパットマスター認定プログラム（通称：認プロ）」を提供しています。

このプログラムでは、業務自動化のスキルだけでなく、業務の棚卸し・改善の考え方、社内展開の方法までを体系的に学ぶことができます。 受講者は自社の課題を題材に実践的にスキルを習得し、現場発で社内のDXを推進するリーダー（＝ロボパットマスター）として活躍しています。

こうした“現場主導のデジタル人材”を全国に4,000人以上輩出したことで、導入企業内での自走が進み、結果として高い継続利用率を実現しています。ＦＣＥではこの教育支援モデルを、解約率を低く抑えながら成長を持続させる再現性あるビジネスモデルの中核と位置づけています。

・ロボパットマスター認定プログラム認定者のコメント

認定者の方のコメントを一部記載いたします。認定プログラムの受講によって、認定者の皆さまにはロボ作成のスキル向上だけでなく、組織への展開方法や業務改善についての知見や発想転換のヒントを得ること、またデジタル人材の育成等にも寄与していることなどを実感いただいています。

「認定プログラムの受講を通じて、それぞれの IT スキルのレベルに応じた使い方が出来ることを理解できました。ロボを作る上での考え方やスキルを学習することができ、今後推進する上で大変ためになりました。」

「受講をきっかけにはじめて触りましたが、本プログラムを通じて細かくロボパットについての知識を習得することが出来、人に説明を出来るレベルまで知識を落とし込むことが出来ました。」

「単純にロボ化するだけでなく、業務改善を促進するきっかけとなり、非常に有意義な時間となりました。」

「自動化へのヒント・取り組み方を学んだことで、自身の業務の見方が一気に変わったことを実感しています。」

「作成、指導可能な人員が倍増したことで課内、社内で拡大できる準備がより整いました。」

「ロボの活用方法や活用事例の認識が以前よりも広がり、自部署でロボをどの業務に充てることができるかなど、業務効率化の打合せができるようになりました。」

・認プロ 4,000 人突破の記念として LINE スタンプを再配布

3,500 人突破時に、「ロボパット」の”歯車”をモチーフにしたオリジナル LINE スタンプを配布しました。その際にはロボパットマスター認定者のみへの配布でしたが 4,000 人突破となる今回につきましては、記念としてロボパット AI 導入企業様限定で、以下の期間に無償で配布いたします。

配布対象：ロボパット AI 導入企業
配布期間：2026 年５月１日～2026 年５月 31 日

（ロボパット LINE スタンプの一例）



・今後の展開

ロボパットに先月追加された AI アドバイザー機能に見られるように、AI を活用した業務効率化・自動化の流れは急速に進んでいます。今後は、各ツールの特性や得意領域を理解したうえで、現場の課題に応じて適材適所で活用することが、企業の DX 推進においてますます重要になると考えています。

ロボパットマスター認定プログラムの提供を通じて、業務改善を現場に定着させ、企業ごとに最適な DX を実現できる組織文化の醸成を目指してまいります。

・「ロボパット AI」が選ばれる 3 つの理由

1. 誰でも簡単に使える

「ロボパット AI」は、プログラミングの知識不要で、普段のパソコン操作の延長でロボットを作成・運用できる点が特徴です。IT 部門を持たない中小企業でも導入・活用できる設計になっています。
「AI アドバイザー」追加により、さらに利便性が向上いたします。

2. 業種・企業規模を問わない汎用性

「ロボパット AI」は、社員２名の小規模企業から、数万人規模のエンタープライズ企業まで幅広く導入されています。また、製造・建設・医療・サービス・教育など、業種を選ばず利用できる柔軟性が、導入のハードルを下げています。

3. 充実の無料サポート

「ロボパット AI」は、ツールを提供して終わりではなく、社内に定着し成果が出ること、お客様の導入目的を実現することこそ私たちの役割と考えています。活用を進めるために、前述のロボパットマスター認定プログラムをはじめ、さまざまなサポートを無料で提供しています。

・ロボパット AI とは

導入企業数は 2,000 社（2026 年２月 18 日時点）を突破し「企業ユーザーからの評価が高かった IT 製品の Top50 を発表する「ITreview Best Software in Japan 2023」では、約 7,300 製品の中から第１位（※2024 では約 10,000 製品中、第２位）に、また最も評価された SaaS を表彰する「BOXIL SaaS AWARD 2025」では、４年連続「BOXIL SaaS セクション」 RPA 部門 1 位を受賞するなど、多くの方にご支持いただいています。

【お問い合せはこちらから】
https://fce-pat.co.jp/contact/
【ロボパットに関する資料をダウンロードする】
https://fce-pat.co.jp/download/
【ロボパットに関する無料オンラインセミナーに参加する】
https://fce-pat.co.jp/seminar_index/

・株式会社ＦＣＥ

設立：2017 年 4 月 21 日
代表取締役社長：石川淳悦
証券コード：9564
本社：東京都新宿区西新宿二丁目 4 番 1 号
事業内容：DX 推進事業、教育研修事業、出版事業
URL：https://fce-hd.co.jp/

当社は「チャレンジあふれる未来をつくる」というパーパスのもと、人的資本の最大化に貢献することを使命とし、DX 推進事業と教育研修事業を展開しています。
【最強の IT ツール】として約 7,300 製品中第１位（2024 年度には約 10,000 製品中、第 2 位）を獲得した「ロボパット AI（https://fce-pat.co.jp/）」、社員教育を一つで完結できる定額制オンライン教育システム「Smart Boarding（https://smartboarding.net/）」、世界 5,000 万部、国内 270 万部発刊の世界的ベストセラー『７つの習慣』の出版（https://fce-publishing.co.jp/）、そして企業の生産性を進化させる AI プラットフォーム「AI OMNI AGENT（https://www.fce-aiomniagent.com/）」、など中小企業から大企業まで、また全国の自治体や教育機関を対象に幅広く事業を展開しています。